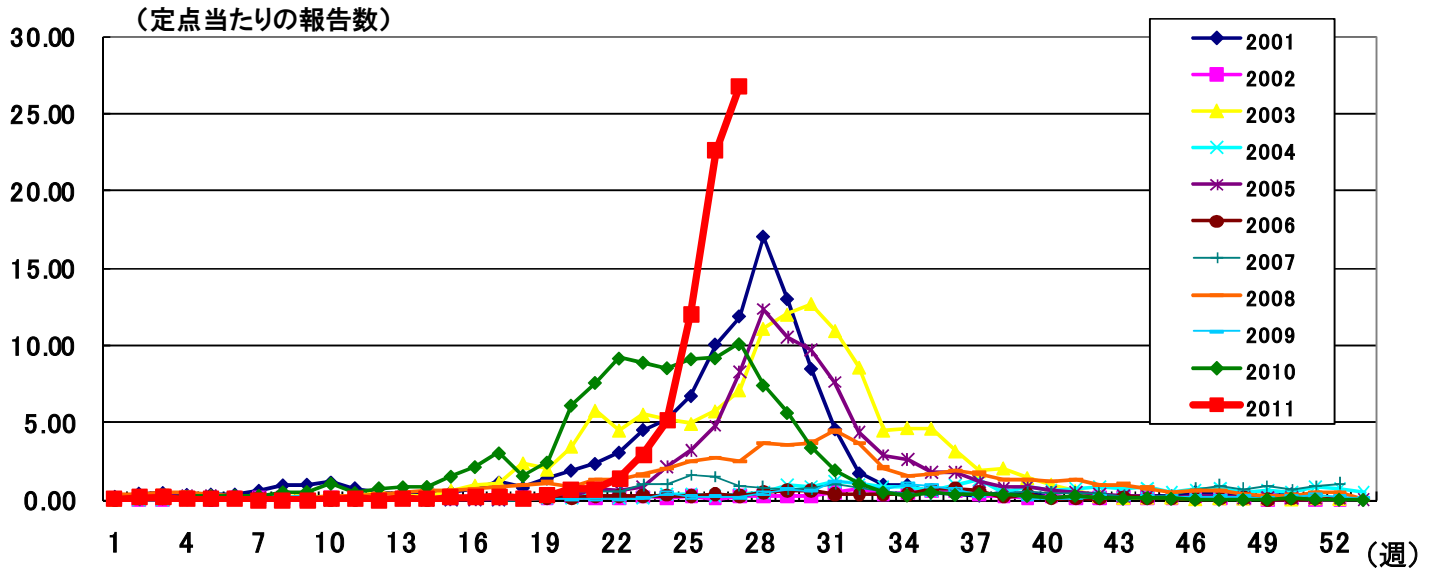


# 手足口病の流行状況(2)

※山口県の手足口病の定点あたりの報告数は第24週に5以上となり、警報レベルの開始基準値を上回りましたが、その後も急増しています。

## 1. 各年の発生動向

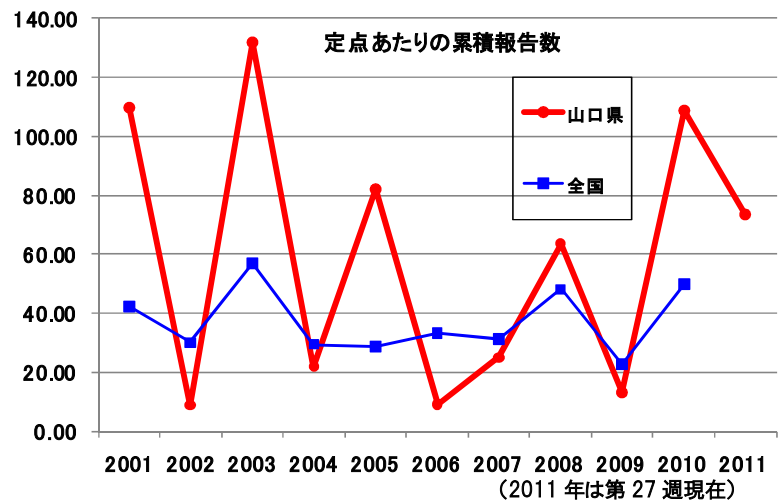
2001～2011年(第27週現在)までの各シーズンの発生動向を示したグラフです。第27週の定点あたりの報告数は26.77で、過去10年間と比較して最多でした。



## 2. 定点あたりの累積報告数の各年比較

右のグラフは、定点あたりの累積報告数を各年で比較したものです。

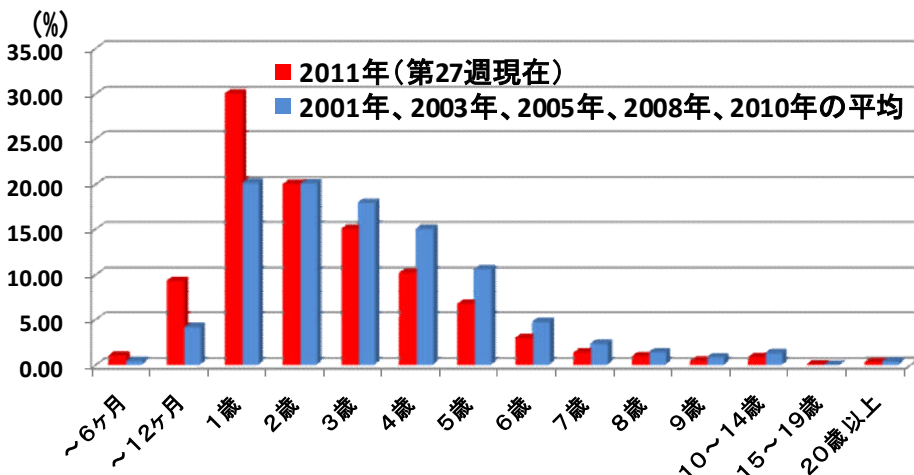
今年は第27週現在で、2003年、2001年、2010年、2005年に次いで累積報告数が多くなっています。



## 3. 病原体検出情報

山口県環境保健センターの検査で、昨年は主にエンテロウイルス71型が検出されましたが、今年はコクサッキーウイルスA6が多く検出されています。

## 4. 年齢構成



左のグラフは、2011年(第27週現在)と、定点あたりの累積報告数が多い2001年、2003年、2005年、2008年、2010年の平均との年齢構成を比較したものです。今年は例年に比べ1歳以下の報告数が多くみられます。

山口県環境保健センター保健科学部  
〒753-0821 山口市葵2丁目5-67  
TEL(083)922-7630 FAX (083)922-7632